



ハグインレター



FROM ユアブレーション 尾上会計事務所



コラム

P1

阪神タイガース日本一による 経済波及効果は？

プロ野球は、おかげさまで我が阪神タイガースが38年ぶりに日本一に輝き、長い戦いもようやく完全に幕を下ろしました。ご声援ありがとうございました。(by トラッキー社長)

この阪神タイガース日本一による経済波及効果については、関西大学の宮本勝浩名誉教授は全国で969億円と試算され、また関西経済界でつくる民間シンクタンクのアジア太平洋研究所は、阪神とオリックスが優勝した経済波及効果が全国で1,283億7,300万円に上るとの試算を発表されました。特に今回は「関西ダービー」と言われる関西勢同士の戦いであったため、とりわけ関西の景気が良くなるのではと言われてますが、果たしてこの数字はどこまで信ぴょう性があるか、期待できるものなのでしょうか？

そもそも「経済波及効果」とは、ある出来事が起こることで特定の国・地域にどのくらいの経済的な好影響があるのかをシミュレートし、金額で示したものです。ある産業に新たな需要が生じ、その需要を満たすために生産活動が拡大すると、原材料や資材などの取引や消費活動を通じて他の産業にも次々と影響を及ぼします。このように新たな需要が発生すると、水面に投げ込まれた石が波紋を起こすように影響が多方面へ及ぶこととなります。この過程のことを経済波及効果といいます。

ただ、YouTubeでアップされていた経済評論家の高橋洋一氏の話をお聞きしていると、計算され発表されるそれらの数字は、あくまでも多めに計算されている、つまり「盛られた」数字であろうと厳しい見方をされていました。その理由は、その需要を喚起するために税金をつぎ込んだり補助金が出たりすれば追加的に需要が発生しやすいのに対し、同じ家計または財布の中から支出するとすれば限定的なものになりがちであろうというわけです。

具体的に考えてみますと、甲子園に応援に行く人の数が増える、阪神電車に乗る人の数が増える、甲子園でのビールやおつまみ等の飲食代が増える、応援グッズの売上が増える、優勝すればさらに特別な記念グッズが販売される、翌年の年間予約席を契約しようというファンが増える、優勝祝賀会と称して飲み会が増えて飲食店やビールメーカーが潤う、Joshinやその他のスポンサーが優勝セールを行って売上が増える。思いつく範囲でそんなところでしょうか？これらの支出のうち、追加的で特別なものがどれくらいあるかで、創出される需要の大きさや経済波及効果も大きく変わるわけです。

一方で三宮と道頓堀で11/23に2チーム同日開催される優勝パレードの開催費用は、兵庫県も大阪府も公金を投入しないとの考えから、クラウドファンディングを実施しているようですが、開催まで2週間を切っているのに目標額の1割程度しか集まらないとも聞きます。もしかしたら、何もかも値上げで出費がかさんで家計が苦しく、増税の話が出てきている中で、ファンの皆さんも財布のひもはきついのもかもしれません。そうなれば、思うほどの経済波及効果は望めないかもしれませんね。



P2



受け取った領収書等の「インボイス登録番号」 確認されていますか？

この10月からスタートした「インボイス制度」のもとでは、発行するインボイスよりも受け取るインボイスの方が対応が難しくなりますと、以前より申し上げてきました。

実際に、接待等で飲食店を利用した時や、消耗品等を商店にて購入した時に受け取った領収書には、インボイスの登録番号が記載されているか、確認できておられますでしょうか？

先月のハクションレターでもお伝えしましたが、予想以上に対応が遅れている事業者が多いようです。特に飲食店においては顕著のように思います。お店の規模からすれば、未対応に驚くこともあります。

受け取ったらすぐに確認して、書いてなかったら記載漏れなのかそれとも未対応なのか、お店に確認をしないと、後で手間取ったり自らの負担が増えることになりかねません。特に社長や営業の方は、そんな機会も多いことと思いますので、お気を付けください。

クレジットカードの利用明細ではダメなの？

いまだにクレジットカードの利用明細があれば大丈夫と信じている社長様が多いのは、残念なところです。そもそもクレジットカードの利用明細は、領収書等ではありません。もちろんインボイス登録番号の記載もありません。したがって、個別に利用した店舗で領収書等を受け取って保存していないと、一般の事業者では通常の仕入税額控除は受けられないこととなります。

ETCのインボイスはどうすればいいの？

高速道路を利用した際のETCのインボイスについては、基本的にはすべての取引について「ETC利用照会サービス」でダウンロードした「利用証明書」を保存することになりますが、国税庁のホームページでは例外的な運用も認められるとの記載があります。

高速道路の利用頻度が高く、「利用証明書」のダウンロードが困難なときは、「クレジットカード利用明細書」とともに、**利用した高速道路会社等ごとに、任意の一取引**の「利用証明書」を併せて保存することで足りるとあります。

したがって、すべての利用明細書ではなく、そのクレジットカード利用明細書に記載のある、高速道路会社ごとにどれでも1枚ずつ印刷またはデータで保存すればいいということになります。これでもかなり負担は減りますね。

ただし、クレジットカード利用明細書は、個々の高速道路利用に係る内容がわかるものに限るとされている点にお気を付けください。

※新たにハクションレターの配信先をご紹介頂ける場合には、お手数ですが□に✓を入れご返信ください。

下記へ配信してください。

ユアブレーション 尾上会計事務所 宛

FAX 079-288-0997

会社名 _____

TEL _____

FAX _____



P3



来年1月からの「電子取引の電子保存」は TKC で！

電子帳簿保存法改正による「電子取引の電子保存」が、令和6年1月からいよいよすべての事業者様において必須となります。本来2年前の令和4年1月に開始予定だったものが、2年遅れて開始することになるわけです。

これまでは通常の請求書等は紙で保存することが一般的でしたが、「電子取引」と言われる「紙で受け取らない請求書や領収書等」は、「電子保存」と言われる「PDF等のデータで保存」することが求められることとなります。

たとえば、Amazonで物品を購入した場合、支払いはクレジットで行い、領収書は郵送されてくるわけではありません。Amazonのサイトに入って、自らPDFファイルをダウンロードして、そのデータのまま保存しておかなければなりません。

この「電子取引の電子保存」は、簡単にやろうとすれば、社内のどこかのパソコンのハードディスク等にフォルダを作って保存すればいいのですが、保存にはいろいろ条件があります。

まずはタイトルの付け方に条件があります。「日付・相手先名・取引金額での検索」が可能である必要があることです。そして、データの解像度の制限や、サーバーに保存するとなれば、保存・閲覧・削除の権限の問題等、様々な配慮が必要となります。さらに、パソコンはいずれ入れ替えや故障等もあり得ますし、USBメモリも故障や紛失のリスクは避けられません。

TKCのFX2等の会計システムをご利用いただいているお客様には、オプションとして機能をオンにすることで、電子取引の電子データを会計の仕訳と紐づけにして、クラウド（インターネットを通じたTKCデータセンター）に保存することができるようになります。

また、このデータセンターを利用開始することに伴い、これまで万が一に備えて取っていたバックアップデータも同じくデータセンターに保管することができるようになり、USBメモリでの保存をしなくても、万が一の際のデータ消失リスクも大きく低減されます。

新たにTKCデータセンターを利用するには、データ量に応じた毎月の月額費用が必要となりますが、電子取引の電子保存と会計システムのバックアップ程度では、それほど大きな金額になりません。他社でも同様のサービスを開始されているところもあるようですが、費用面や会計システムのバックアップの併用、何よりも会計仕訳との紐づけが簡単にできることなど、メリットは大きくあるものと考えます。

費用や利用方法等の詳細は、当事務所の担当者にお尋ねくださいますよう、よろしく願い申し上げます。

※今後ハクシオンレターの配信をご希望されない方は、お手数ですが□に✓を入れご返信ください。

今後希望しない

ユアブレーション 尾上会計事務所 宛

FAX 079-288-0997

会社名

TEL

FAX



ハクシオンレター



FAX INFORMATION

Vol.326 2023 / 11 月号

FROM ユアブレーション 尾上会計事務所



尾上会計事務所 所内旅行

P4

～ 富山県高岡市 & 石川県金沢市 編～ 10/5 - 6

1 日目 富山県高岡市にある新高岡駅に昼前に到着 班に分かれて観光

高岡市の歴史をめぐるコース

瑞龍寺（加賀藩 2 代藩主前田利長公の菩提をとむらうため建立された寺） 高岡大仏（日本三大佛に数えられ昭和 8 年建立） 高岡古城公園

御朱印や日本百名城スタンプを集めている職員は各所でゲット。

若鶴酒造株式会社 三郎丸蒸留所

北陸でただひとつのウイスキー蒸留所で 2016 年老朽化していた蒸留所を改修するためのクラウドファンディングを実施し、多くの方の支援を得て 2017 年に現在の三郎丸蒸留所をオープン。2019 年には世界初の鋳造製蒸留器「ZEMON」を発明。

蒸留所見学と試飲に参加 お酒好きの職員たちはなかなか見る機会のない蒸留所内部とおいしい試飲に大喜び。

午後からは 班 合流して今回の旅のメインイベントである鋳物で有名な高岡市オフィスパークにある株式会社能作（<https://www.nousaku.co.jp/>）さんの工場見学と製作体験。

鋳物ときいて仏壇においてある仏具を想像した私でしたが、、、もちろん昔ながらの製品もあります。カップや風鈴、箸置きなどお客さんが『欲しい!』と思う製品を数多く作られています。

工場見学ではガイドの説明を熱心にききながら、それぞれの工程で職人さんたちの技をまじかで見、工場内部のにおいや道具を使用している作業の音、製品の温度感を肌で感じとることができました。

続いて、楽しみにしていた製作体験です。生型鋳造法という砂を押し固めて鋳型を造型する方法でぐい呑みや小鉢、箸置きなどを製作します。エプロン、手袋をつけて作業台に集合し若い女性講師の説明を聞きながら製作開始です。体験中は説明をきかないで我流で作ってお叱りを受ける、元来の不器用さで何をやっても見本の通りにいかない、丁寧にきっちりと仕上げるなど職員のもつ個性が浮き彫りにでます。作品が完成しました！どんな出来であっても自分で創ったものは格別です。この紙面で皆の作品が披露できないのが残念です。

魅せるものづくりと高岡市を訪れたくなる地域に盛り上げているすばらしい会社、皆さんも機会があれば訪れてみてください。

2 日目 スタートは全員で金沢兼六園を見学 その後は自由行動

金沢 21 世紀美術館でアートと触れ合う、近江町市場で港から直送の新鮮なネタが自慢の寿司店で動きにくくなるほど昼食を楽しむ、江戸時代の情緒を感じながらひがし茶屋街散策、人呼んで忍者寺こと妙立寺で隠し階段などの迷路状の建物を見学、それぞれが自分流に金沢を満喫。

夕刻 サンダーバードで歴史と伝統に色づく街、金沢をあとにしました。

（記事担当：村瀬）

※今後ハクシオンレターの配信をご希望されない方は、お手数ですが□に✓を入れご返信ください。

今後希望しない

ユアブレーション 尾上会計事務所 宛

FAX 079-288-0997

会社名

TEL

FAX